

2019年度 看護学研究科第1回公開発表会 プログラム  
2019年8月22日(木) 桑園キャンパス大学院棟大講義室

8:40~ 受付開始  
8:45~8:50 オリエンテーション  
8:50~9:00 開会挨拶 副学長 樋之津 淳子

【発表】

座長：大月真弓（院生）

TK：高橋奈美（教員）

9:00~9:20 (課題研究) <博士前期課程 最終発表(1名)>  
大塚 操 (成人看護学領域 急性期看護学) 指導教員：菅原美樹  
緊急入院後の高齢者の権利擁護の役割を担う看護師のジレンマ

9:20~9:30 総評 看護学研究科長 樋之津 淳子

9:30~9:50 (特別研究) <博士前期課程 中間発表(6名)>  
和田 ゆい (地域生活看護学領域 老年看護学) 指導教員：村松真澄  
看護基礎教育における認知症ケアの教育に関する実態調査—看護系大学への  
質問紙調査を通して—

9:50~10:10 (特別研究) 飯田 昭子 (地域生活看護学領域 在宅看護学) 指導教員：菊地ひろみ  
認知症対応型共同生活介護において介護職が入居者の看取りを覚悟するプロセス

10:10~10:30 (特別研究) 田中 純 (母子看護学領域 小児看護学) 指導教員：松浦和代  
予防接種を受ける幼児期後期の子どもに対する意思決定支援(仮)

10:30~10:40 休憩

座長：大友舞（院生）

TK：渡邊由加利（教員）

10:40~11:00 (課題研究) 神田 郁也 (成人看護学 急性期看護学) 指導教員：卯野木健  
集中治療室における成人の褥瘡発生リスク評価におけるBradenスケールの予  
測妥当性

11:00~11:20 (課題研究) 堀内 雅人 (成人看護学 急性期看護学) 指導教員：卯野木健  
重症疾患の患者におけるICU Diaryの使用が退院後のPTSDの発症に与える影  
響

11:20~11:40 (課題研究) 山本 憲督 (成人看護学 急性期看護学) 指導教員：卯野木健  
集中治療室における面会制限の緩和が患者・家族・医療者に与える影響

11:40~11:50 総評 看護学研究科長 樋之津 淳子

< 博士後期課程 中間発表 (1名) >

座長：菅原美樹 (院生)

TK：渡邊由加利 (教員)

11:50~12:20

松野 千代美

指導教員：松浦和代

急性心筋梗塞発症後 6 ヶ月が経過した患者の再発予防に向けたセルフケア行動評価尺度の開発

12:20~12:30

総評 看護学研究科長 樋之津 淳子

閉会

※ TK はタイムキーパー

※ 発表の持ち時間について、博士前期課程 20 分 (発表 15 分、質疑応答 5 分)、博士後期課程<最終発表>50 分 (発表 30 分、質疑応答 20 分)、博士後期課程<中間発表>30 分 (発表 20 分、質疑応答 10 分) とします。